

令和5年5月31日

茨城県農林水産部林政課

全国育樹祭推進室

【報道関係者各位】

令和5年5月30日(火)

エム・アールロジ株式会社の常陽銀行寄贈サービス付私募債を活用した協賛物品の贈呈式を開催しました

このことについて、令和5年11月11日（土）・12日（日）に開催する第46回全国育樹祭に対し、エム・アールロジ株式会社（代表取締役 三浦 清政）から常陽銀行の寄贈サービス付私募債を活用した協賛の申し出があり、下記のとおり協賛物品の贈呈式を開催しましたので、ご案内いたします。

記

1 日 時

令和5年5月30日（火）11時00分～11時20分

2 会 場

茨城県庁 副知事応接室

3 出席者

エム・アールロジ株式会社（協賛者）

代表取締役 三浦 清政（みうら きよまさ）

株式会社常陽銀行（寄贈サービスの提供者）

古河支店長 塩谷 和宏（しおたに かずひろ）

第46回全国育樹祭茨城県実行委員会

副会長 茨城県副知事 横山 征成（よこやま まさなり）

4 内 容

第46回全国育樹祭に対する100万円相当の協賛物品（※）贈呈

(1) 開会

(2) 協賛者あいさつ

・株式会社常陽銀行 古河支店長 塩谷 和宏

・エム・アールロジ株式会社 代表取締役 三浦 清政

(3) 協賛物品（目録）贈呈

(4) エム・アールロジ株式会社へ感謝状贈呈

(5) 副知事あいさつ

(6) 懇談・閉会

※式典来場者記念品（ボールペン）及び大会プログラム製作費の一部

（このうち大会プログラム製作費において、常陽銀行の寄贈サービス付私募債を活用して10万円相当を協賛）

5 寄贈サービス付私募債「社会貢献応援債」の概要

常陽銀行が私募債発行企業から受け取る発行金額の一部（0.2%相当）を学校や地方公共団体に寄附・寄贈するサービスが付いた私募債

6 協賛物品の使途

令和5年11月12日（日）に水戸市のアダストリアみとアリーナで開催する第46回全国育樹祭式典行事等において、参加者に配布する。

7 出席者あいさつ要旨

(1) 塩谷古河支店長

エム・アールロジ株式会社は、古河市内で各種（食品、工業、農業）資材の卸売業をメインで行う企業。SDGsに対する取組みも積極的に進めており、再生エネルギーの活用や廃棄物削減等、時代に即した事業を行っている。

資金調達手段の一つとして全国育樹祭応援債を御案内したところ、その趣旨に非常に共感していただいた。

エム・アールロジ株式会社は、地域との共存共栄を図ることを経営理念としているが、弊行の経営理念とも通ずるものがある。常陽銀行としても、今後ともお客様と共に地域の発展に貢献していきたい。

(2) 三浦代表取締役

弊社は、古河市で起業して、今期で5期目。会社の取組みの一環として、SDGs、カーボンニュートラルに向けて活動することはもちろん、地域社会に貢献することを経営理念及び方針にしているが、言葉だけでなく活動することを大切にしている。しかし、どのように貢献できるか悩んでいたところ、常陽銀行から全国育樹祭応援債を紹介いただき、茨城県全体に貢献するため、賛同させていただいた。より貢献したいという思いから、全国育樹祭応援債による協賛のほか、弊社による協賛も追加した。

今後とも会社として、個人として、地域に貢献していきたい。

(3) 横山副知事

育樹祭の趣旨に賛同していただいたほか、本業でも環境に配慮していただいております、大変ありがたく思う。協賛物品についても、海洋プラスチックごみの再生素材が活用されたボールペンで、育樹祭の趣旨に適ったものをご提案いただいた。

コロナが落ち着いてきたタイミングで、全国育樹祭という皇族殿下にご臨席いただく大行事が回ってきたので、県では非常に力を入れており、常陽銀行の応援債を活用してたくさんの方にご協力いただき、大変心強い。

茨城では、育樹祭に続き、秋にJRの観光キャンペーン（デスティネーションキャンペーン）、12月にG7の大臣会合、年明けに全国の商工会議所の観光イベントが開催される。コロナが明けるタイミングで回ってくるのは非常に運がいいので、この機会に茨城の魅力を発信していきたい。

8 開催写真



▲ 目録の贈呈

（左から三浦代表取締役、横山副知事）



▲ 感謝状の贈呈

（左から三浦代表取締役、横山副知事）

【本件に関するお問合せ先】

茨城県農林水産部 林政課 全国育樹祭推進室 担当：鳥羽・川上

電話：029-301-4018 FAX：029-301-4039 MAIL：ikujusai@pref.ibaraki.lg.jp